

2021年6月21日 第383号

# 憲法共同センターNEWS

戦争する国づくりストップ！憲法を守り・いかす共同センター  
〒113-8462 文京区湯島 2-4-4 全労連会館 03-5842-5611 (FAX 5842-5620)  
<http://www.kyodo-center.jp> mail: [move@zenroren.gr.jp](mailto:move@zenroren.gr.jp)

総がかり行動実行委員会「19日行動」

## オリンピックは中止 軍事費よりコロナ対策を！ ストップ菅政権！総選挙で政権交代を

総がかり行動実行委員会は6月19日午後、時折激しい雨が降る中、「いのちと暮らしと人権守れ！オリンピックよりコロナ対策を！自民党改憲4項目反対！菅自公政権退陣！6・19国会議員会館前行動」を行い、350人が参加しました。日本共産党の山下芳生参議院議員、立憲民主党の白眞勲参議院議員があいさつしました。



主催者あいさつで、憲法9条を壊すな！実行委員会の菱山南帆子さんは「菅政権はオリパラ開催を強行しようとしており許しがたい。軍拡よりコロナ対策を。今こそ、新自由主義からの転換が必要だ。菅自公政権から政権交代を勝ち取ろう。都議選、総選挙勝利のため力をあわせよう」と呼びかけました。

ことになりかねない。フェイクニュース対策もなく、デマが憲法改正に影響することになる。憲法違反の改憲手続法に反対していこう」と呼びかけました。

「女性のための女性の相談会」からジャーナリスト・和光大学名誉教授の竹信三恵子さんが発言し、「コロナ禍で非正規雇用の女性が痛めつけられているが、それ以前からの問題がコロナ禍で爆発した。軍事費を増やしたり、オリンピックを開催しようとしたり、政府は何を考えているのか。困っている人たちに税金をまわすべき」と訴えました。

チェンジ!国政板橋の会の代表は「野党統一候補を擁立して勝利させるため、政党との意見交換会、ニュースレターの発行、チラシやプラカード作成などを行い、賛同人を増やすことに力を入れている。野党統一候補を出せば十分勝てる。文字通り政権交代を成し遂げよう」と呼びかけました。

行動提起を憲法共同センター共同代表の米山淳子さんが行い、「改憲発議反対署名を軸に、都議選で野党候補者を勝利させ、総選挙勝利へと大きな流れをつくっていこう」と訴えました。